

『王になった男』
イ・ビョンホン

『哀しき歌』
キム・ユンソク

『神弓-KAMIYUMI-』
パク・ヘイル

『高地戦』
コス

生きる道は、
心を捨てる
ことなのか――

王の決断、臣の覚悟、そして民の命――

3人の男たちの

信念の先にある、未来とは。

国の存亡を賭けた

47日間の闘いを描いた、

真実の歴史大作。

天命の城

『トガニ 幼き鯨の伝説』監督：ファン・ドンヒョク 音楽：坂本龍一

CJ ENTERTAINMENT PRESENTS A SIREN PICTURES PRODUCTION IN ASSOCIATION WITH INVENT STONE

MUSIC BY RYUICHI SAKAMOTO DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY KIM JI-YONG COSTUME DESIGNER CHO SANG-KYUNG EDITOR JUNG DO-AN RYU YEONG-IL VISUAL EFFECTS BY CHEONG JAI-HOON EXECUTIVE PRODUCERS CHOI TAE-YOUNG AND CHUNG HAN-HEUNG PRODUCED BY KIM JI-YEON BASED ON THE NOVEL 'MARBAR FORTRESS' BY KIM HOON

WRITTEN AND DIRECTED BY HWANG DONG-HYUK

一国の未来は、一瞬で変わる。

天命を背負った男たちの生き様が、時代を超えて魂を揺さぶる。

清の軍勢12万人に包囲された、1万3000人の朝鮮朝廷は、進むことも退くこともできない孤立無援の“南漢山城”に逃げ延びる。生き残る唯一の道は、清の臣従に落ちること。恥辱に耐えて民を守るのか、大義のために死を覚悟で戦うのか。同じ国への忠誠心を持つ、二人の家臣の異なる信念の闘いの末に、未来のために下した王の決断とは――。

リーダーである王の決断、臣の覚悟、そして民の平和。切迫した逆境の中で起こる、三人の男のスリリングでドラマ

マティックなぶつかり合い。国の天命を背負った彼らの誇り高き生きざまは、「いま、なにが民衆のための選択なのか」というテーマを我々に鋭く突きつけ、380年余りの時を経た現代社会に、深く共感できる大切なメッセージを伝えている。

朝鮮王朝史上、もっとも熾烈な「丙子の役」と呼ばれる闘い。その最後の47日間を、5カ月にも及ぶ極寒の中でのオールロケーションを決定し、初めてスクリーンに描いた感動の歴史大作。



最高のキャストとスタッフ!そして、坂本龍一の音楽が奏でる感動の旋律。

清との和平交渉を突き通す大臣ミョンギル役には、『王になった男』以来の歴史時代劇の主演となるイ・ビョンホン。常に冷静沈着な善意のキャラクターを高潔に演じ、平和への熱い想いを深い演技力で伝える。大義と名誉を重んじて、徹底抗戦を貫く大臣サンホン役には、『哀しき獣』などで骨太なカリスマ性を魅せる、時代劇初出演のキム・

ユンソク。激しく対立する大臣たちの中で苦悩する朝鮮16代目の王・仁祖を、バク・ヘイルが演じている。監督は『トガニ 幼き瞳の告発』のファン・ドンヒョク。音楽は世界的巨匠、坂本龍一が韓国映画を初めて手掛け、現代的なシンフォニーに韓国の伝統音楽を取り入れ、物語の普遍的な感動と迫力を重厚なサウンドで盛り上げる。



丙子の役

1636年12月より翌年1月にかけて清が朝鮮王朝に侵略し起こった戦争。
 1636年5月、後金は国号を[清]に変え、朝鮮王朝に新たな臣従関係を求める。清の圧迫が徐々に激しくなると、朝鮮内では清と和睦交渉を図ろうとする主和派、そして真っ向から戦い大義を守るようとする主戦派に二分する。朝鮮の王・仁祖は主戦派と手を組み要求を拒む。怒った清は12万軍の大軍を率いて朝鮮を侵略、瞬く間に漢陽(現在のソウル)の近くまで到達した。仁祖は“南漢山城”に身を隠すが、次第に迫ってくる清の攻撃により孤立する。

監督:ファン・ドンヒョク『怪しい彼女』『トガニ 幼き瞳の告発』 音楽:坂本龍一 出演:イ・ビョンホン『王になった男』 キム・ユンソク『哀しき獣』 バク・ヘイル『神弓-KAMIYUMI-』 コス『高地戦』
 2017年/韓国映画/139分 カラー/シネスコ/5.1chデジタル/日本語字幕:根本理恵 日本語字幕監修:秋月夏 原題:남한산성 / 提供:ツイン、Hulu、配給:ツイン TWIN © 2017 CJ&E CORPORATION, SIREN PICTURES ALL RIGHTS RESERVED

6.22 (金) 全国ロードショー

〈天命の4連葉(しおり)付き〉
レヂタケカード 1,500円
 (税込/当日一般1,800円) ※数量限定 ※一部劇場を除く